



令和6年12月10日

第2回学校運営協議会を開催しました

11月6日（水）に、第2回 学校運営協議会を開催しました。今回は、学校課題となっている「交通安全」について熟議を行いました。

出席者

青柳区長、六郷地区体協副支部長、西公民館長、三野谷公民館長、館林商工高校長、第六小学校長、第七小学校長、PTA会長、第三中学校長、CSディレクター

学校運営協議会の内容

- (1) 報告「第1回学校評価アンケートの結果について」
- (2) 熟議「学校課題について」
- (3) 部活動参観



熟議での主な意見

- 三中では交通安全が課題となっている。本年度、生徒の自転車と自動車・歩行者との接触事故、自転車に乗った生徒同士の接触事故が発生している。また、生徒の自転車の乗り方に関する苦情もきている。
- 交通安全委員会で生徒が考えて重点目標を設定し、交通安全への意識を高める呼び掛けを行っている。
- 生徒自身が危機を予測したり回避したりする力を育成する必要がある。
- 大人が子どもを100%守ってやることはできない。自分の命は自分で守るという個々の危機対応能力を高めることが必要。個々の意識を高めるような指導の工夫が必要。
- 学校だけが頑張ってもだめ。学校・家庭・地域で連携して、継続的かつ早急な取り組みが必要。
- 遅刻ぎりぎりである生徒ほど危ない乗り方をしている。交通安全だけでなく、規則正しい生活をする事も合わせて指導していかなければならない。
- 登下校でのヘルメットの着用率は高いが、一度帰宅してから出かける際にヘルメットをかぶらない生徒が多い。2列3列で走行する姿も見られる。
- 先生に怒られるからヘルメットをかぶるのではなく、社会の問題として、命を守るということを教えていかなければならない。
- 危機管理能力を育てるために外部と連携することも必要。
- 地域に声をかけてもらえれば、立哨等で協力することもできる。